

# 「親子ふれあいミーティング」開催事業

青少年育成茨城県民会議では、家庭や地域社会の教育力を高めていくために、県内4団体を指定して、親と子、地域の青少年育成関係者が一堂に会し、家庭や地域のあり方などについて意見交換を行う「親子ふれあいミーティング」を開催しました。

実施に当たっては、指定を受けた市町村PTA連絡協議会や青少年育成市町村民会議が中心になって、学校や地域の青少年関係団体等による運営実行委員会を組織して会議を重ね、地域の特色を活かした内容となりました。

当会議からは、各委員会へアドバイザーとして担当役員を派遣し、実施団体と協働で内容の濃いものとなりました。

また、高校生や青年が、子ども分科会の司会や全体会の発表者となるなど、青少年の社会参加に資することもできました。

11/22 (日)

大子町

大子町青少年育成町民会議

テーマ

- ・食事と遊び、家族のきまりに関すること

工夫した点

- ・大子町では、子育ては、祖父母の協力が不可欠という観点から、参加対象に祖父母も加えた。

主な内容

- ・分科会、全体会

参加者の声

- ・親の本音が聞けて良かった。
- ・子育ては、あまり頑張り過ぎなくてもいいのだと気付き、気持ちが楽になった。
- ・子ども(孫)を健全に育てるには、伝統文化を伝えることも重要だと感じた。



高校生が分科会報告を行ないました

12/5 (土)

神栖市

神栖一・三中学区子ども育成連絡協議会

テーマ

- ・大人の良いところや親への願いなど(子ども)
- ・子どもや地域を見て思うこと(親)
- ・地域の子どもや大人に期待すること(地域)

工夫した点

- ・話し合いが活発になるように構成的グループエンカウンターを取り入れた。

主な内容

- ・構成的グループエンカウンター、分散会、全体会

参加者の声

- ・全体会で子どもと親の意見交換ができ、互いに理解し合うことができて大変良かった。
- ・今後も親子や地域で話し合いの機会を多く持ちたい。



子どもたちは、力強く自分の考えを述べました

1/30 (土)

龍ヶ崎市

龍ヶ崎市PTA連絡協議会

テーマ

- ・親(子)の良いところ・親(子)に望むところ

工夫した点

- ・親子のふれあいを深めるために、親子混合による「ヘルシーボール大会」を実施した。

主な内容

- ・講演会(講師:流通経済大学 准教授 松田哲先生)
- ・分科会、親子ふれあい昼食会、親子ふれあい活動(ヘルシーボール大会)、全体会

参加者の声

- ・親が思っていることが分かり、これからは、親の気持ちを考えていきたい。
- ・子どもにとっても、他の子どもとのコミュニケーションがとれて良かったと思う。



和やか雰囲気の全体会でした

2/20 (土)

小美玉市

青少年を育てる小美玉市民の会

テーマ

- ・家、社会でのルールについて
- ・親子のふれあいを促進するために、地域はどうあるべきか。

工夫した点

- ・雰囲気や和らげるため、また問題提起の意味を含めて「寸劇」を開会・閉会行事の中で取り上げた。
- ・分科会の様子を会場外でも見られるようモニターを設置した。

主な内容

- ・分科会、報告会(全体会)

参加者の声

- ・子どもたちのいろいろな考え方を聞いて、自分の子どももこんなふうにいるのかなと考えさせられた。
- ・昔は当たり前だったルールが分からない子がいるので、地域の中で子どもに教える人が必要だと感じた。
- ・このような取り組みを今後も地域ごとに継続した方がよい。



脚本、演出、出演すべて実行委員会が行った寸劇